

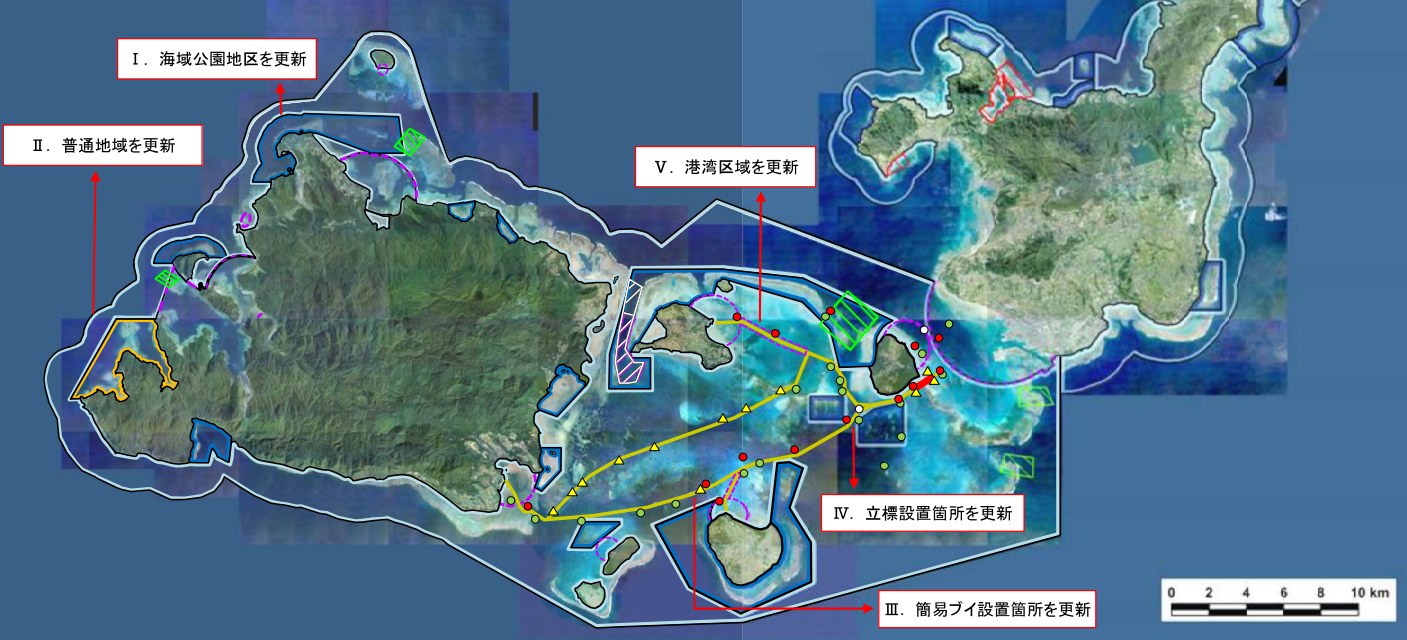
# 石西礁湖自然再生協議会

## 生活・利用に関する検討部会 からの報告

# 石西礁湖ルールマップ

## 凡例

- |  |                     |  |                        |                       |          |
|--|---------------------|--|------------------------|-----------------------|----------|
|  | 港湾区域                |  | 水産資源管理実施区域             | <b>西表石垣国立公園区域(海域)</b> |          |
|  | 竹富南航路               |  | 産卵保護区域(4~6月[3ヵ月])      |                       | 海域公園地区   |
|  | 追い越し自肅区間            |  | 保護水面(県の規制により対象生物の捕獲禁止) |                       | 普通地域     |
|  | 簡易ブイ<br>(平成28年6月時点) |  | 現状の立標設置(平成28年6月時点)     |                       | 自然環境保全地域 |
|  |                     |  |                        |                       |          |



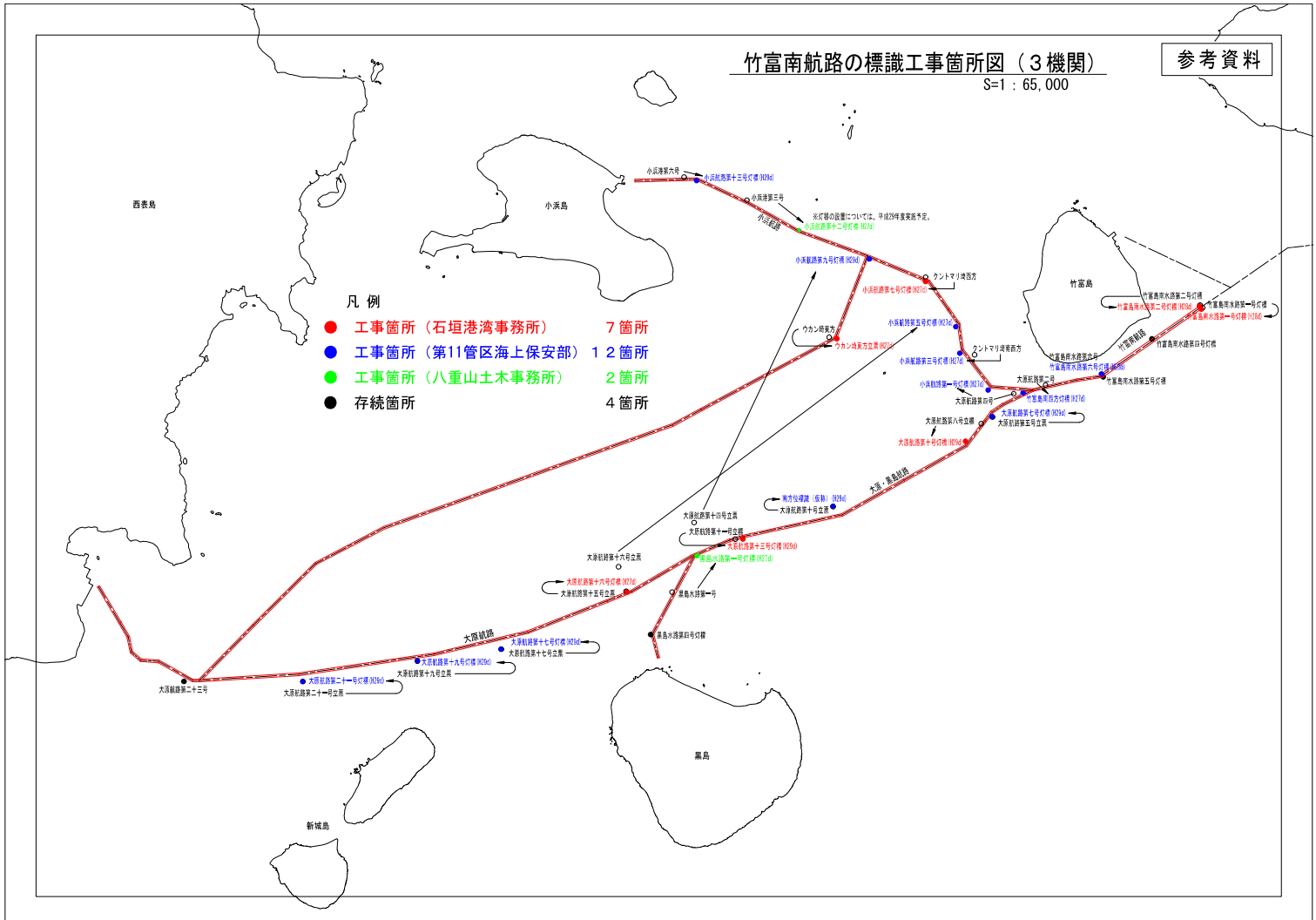
## 竹富南航路の標識工事箇所図(3機関)

S=1:65,000

参考資料

## 凡例

- 工事箇所(石垣港湾事務所) 7箇所
- 工事箇所(第11管区海上保安部) 12箇所
- 工事箇所(八重山土木事務所) 2箇所
- 存続箇所 4箇所



石西礁湖自然再生協議会  
生活・利用に関する検討部会

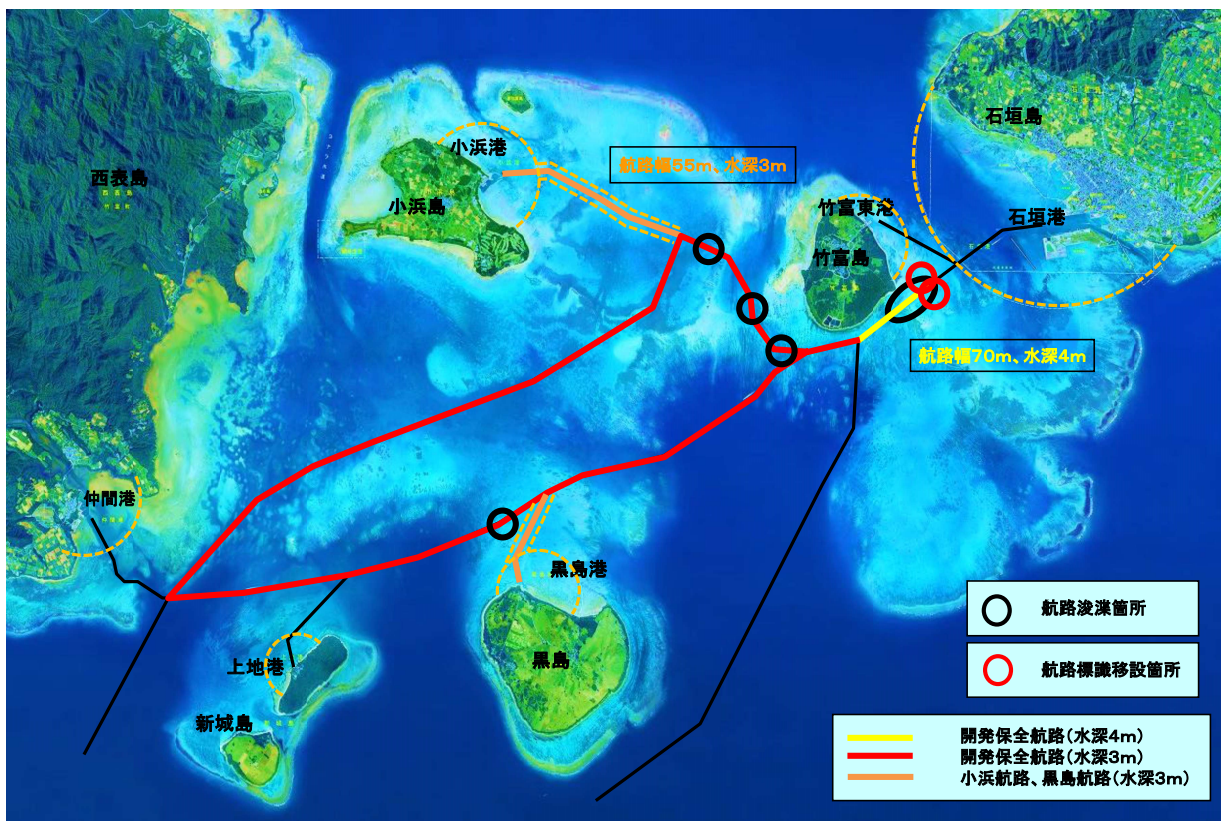
平成28年度 石垣港湾事務所の工事状況等の報告

目 次	
I. 平成28年度工事の実施状況について . . . .	1
II. サンゴの移設状況について . . . .	6

沖縄総合事務局 石垣港湾事務所

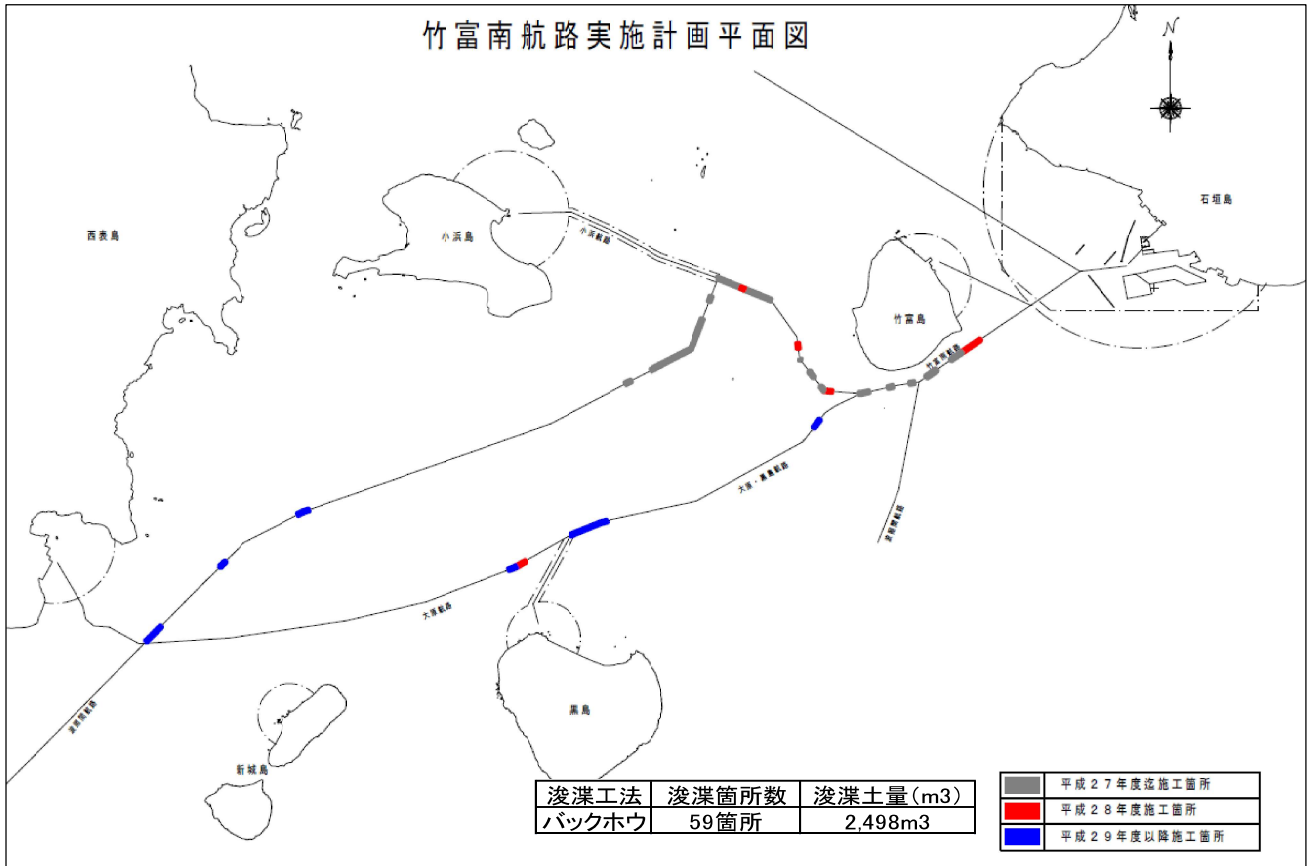
I-1. 平成28年度工事の実施状況

・石垣港湾事務所では、航路整備により、船舶航行の安全確保を目的とした「竹富南航路整備事業」を進めています。平成28年度は浚渫工事及び航路標識移設工事を行っています。



## I-2. 浚渫工事の状況

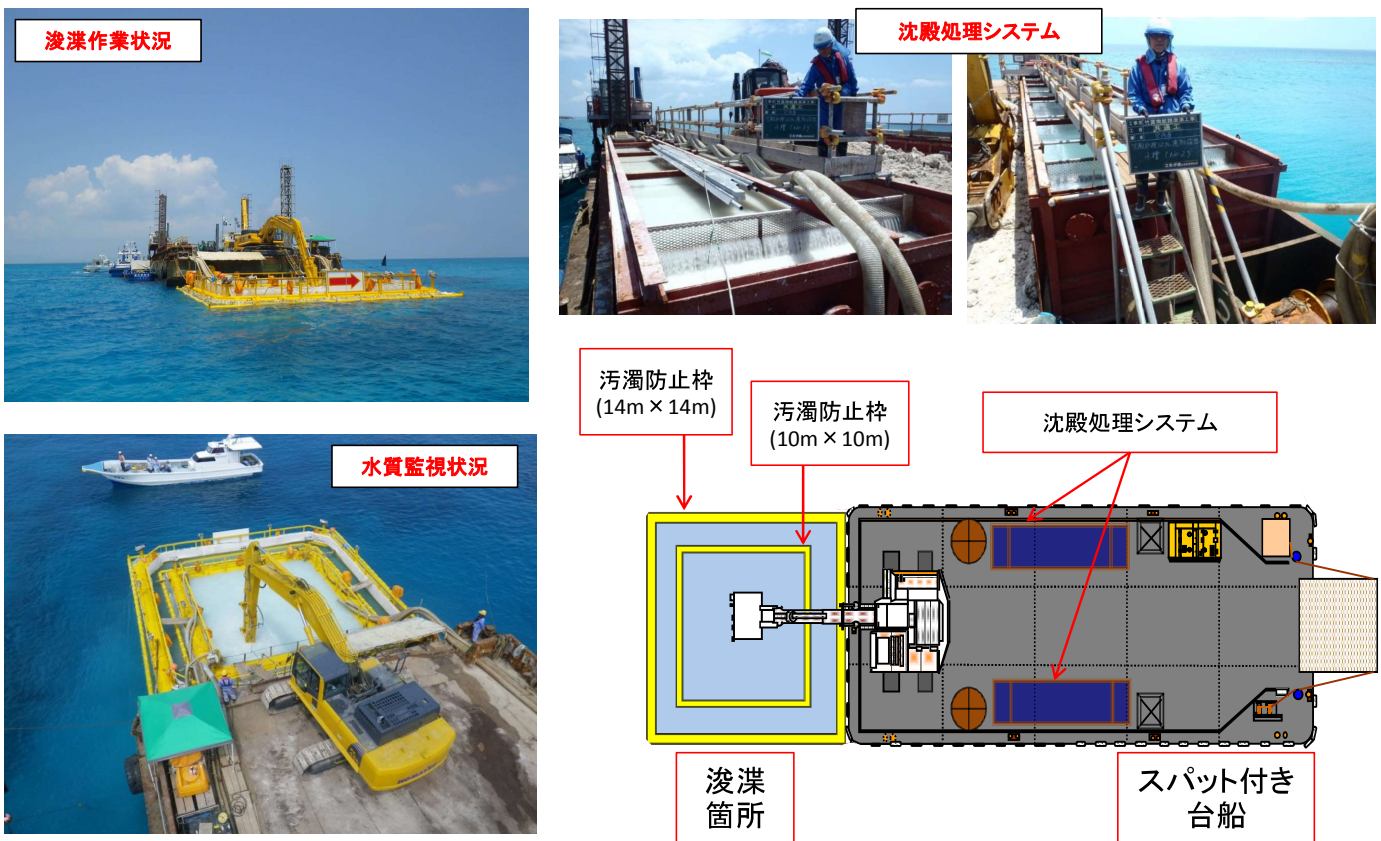
・平成28年度の浚渫箇所は、図の赤い箇所で浚渫土量は2,498m<sup>3</sup>です。



2

## I-3. 浚渫作業状況

・浚渫工事においては、汚濁防止柵や沈殿処理システムを利用し、環境に配慮した整備を実施しています。

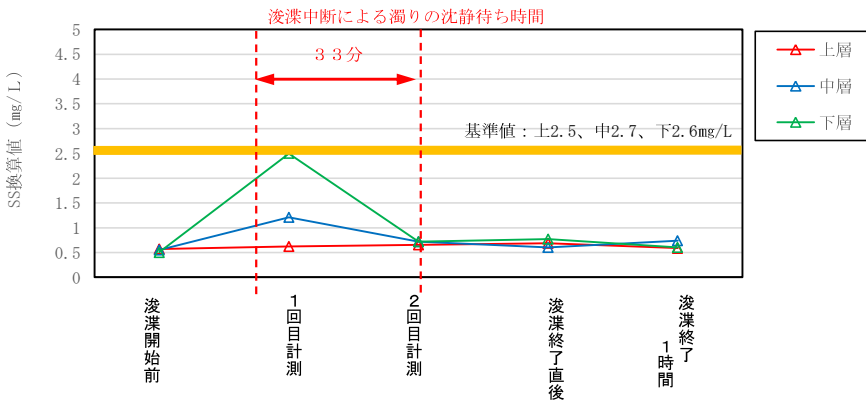


3

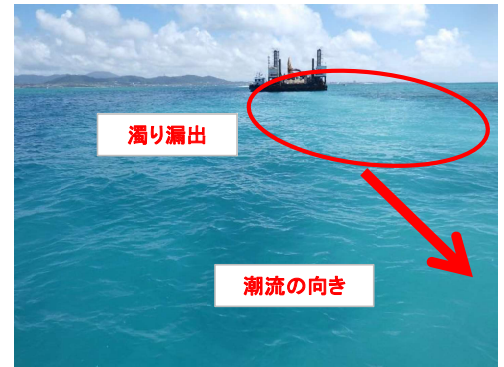
## I-4. 浚渫工事中の水質監視状況

- ・浚渫作業日は毎日、浚渫箇所周辺(4点)で濁りを監視しています。
- ・浚渫作業中に基準値を超過した場合は速やかに浚渫工事を中断し、濁りが基準値内に収まるのをまって、工事を再開しています。
- ・なお、流れがはやい等、あらかじめ基準値を超えることが想定される場合は、工事業者の判断で作業の中止を行っています。

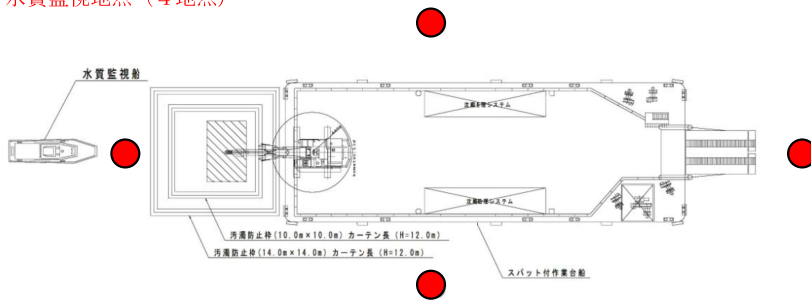
○水質監視状況(10月2日の例)



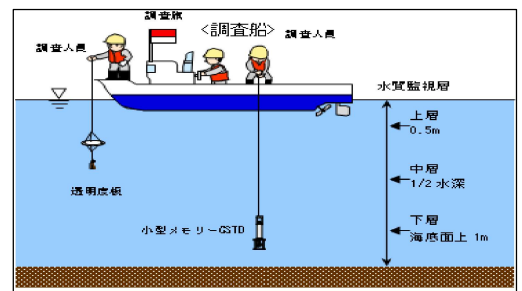
○浚渫作業状況(濁りの漏出が基準値を超過した日の一例)



水質監視地点(4地点)

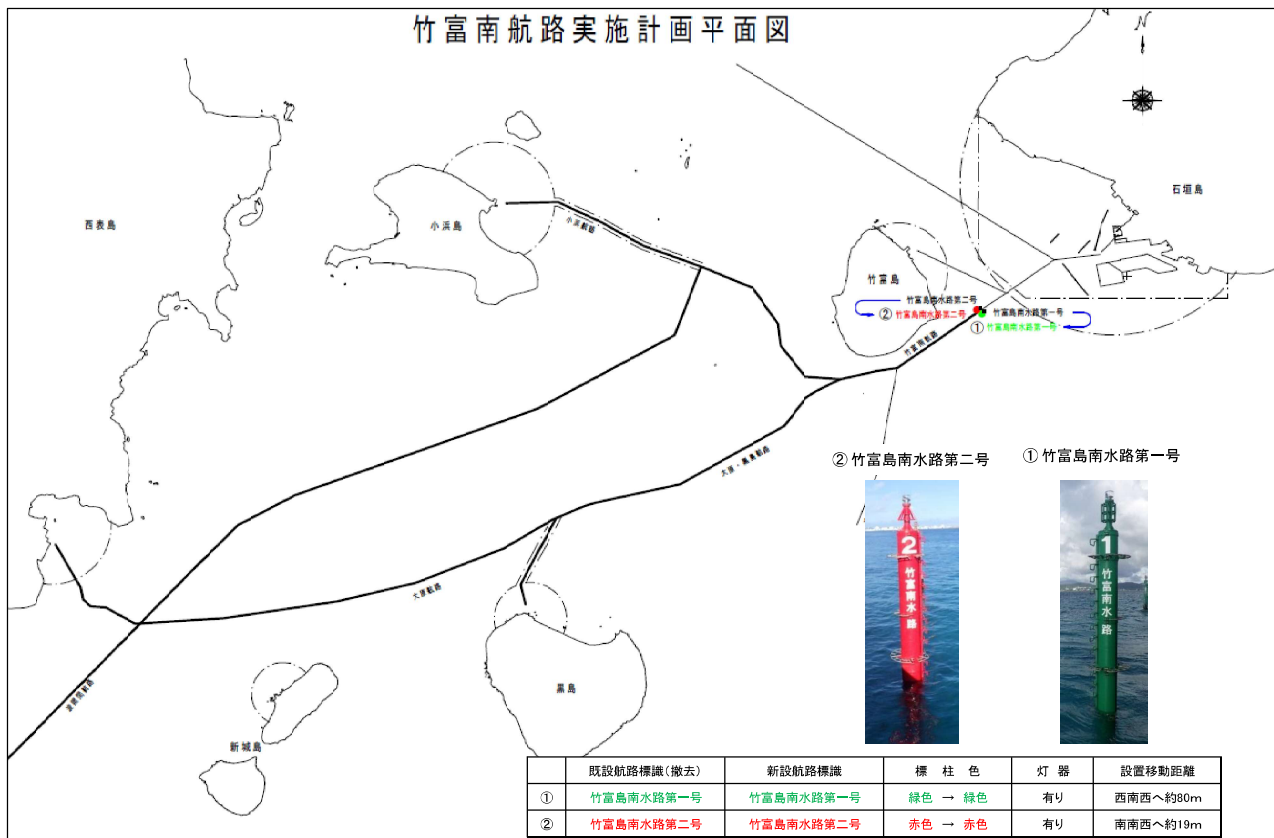


○水質監視の概要図



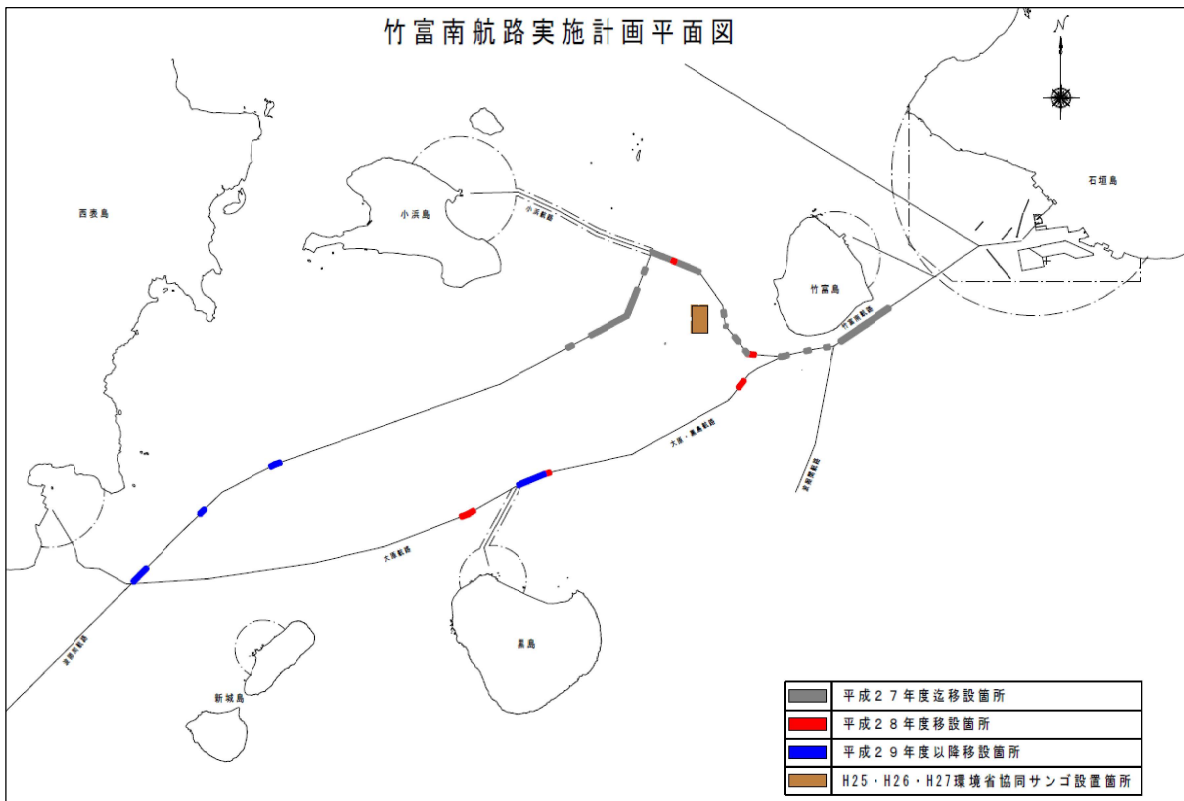
## I-5. 航路標識移設工事の状況

- ・平成28年度の標識移設箇所は、図に示す①～②の2箇所です(当事務所実施分)。
- ・移設後の標識名称、本体色、灯器の有無などは図右下の表のとおりです。



## II-1. サンゴの移設状況について

- ・石西礁湖は、400種類ものサンゴが生息する世界有数のサンゴ礁海域であるため、港湾や航路の整備にあたり、環境に十分配慮するとともに、工事箇所等に存在するサンゴについては可能な限り移設しています。
- ・平成28年度におけるサンゴ移設箇所は図の赤色で示した箇所です。(平成28年6月現在)

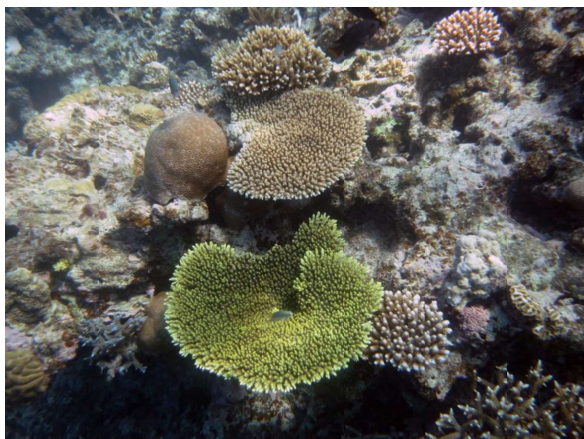


6

## II-2. 移設サンゴの量

- ・航路整備区域に分布するサンゴの種類には、群体サンゴと群集サンゴがあります。
- ・平成28年度は群体サンゴを8,300群体、群集サンゴを400m<sup>2</sup>の移設を行っています。

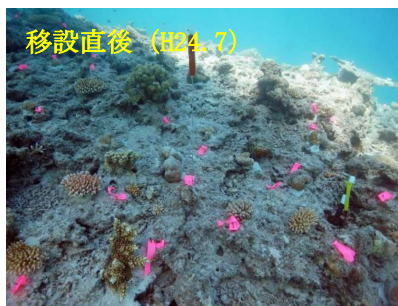
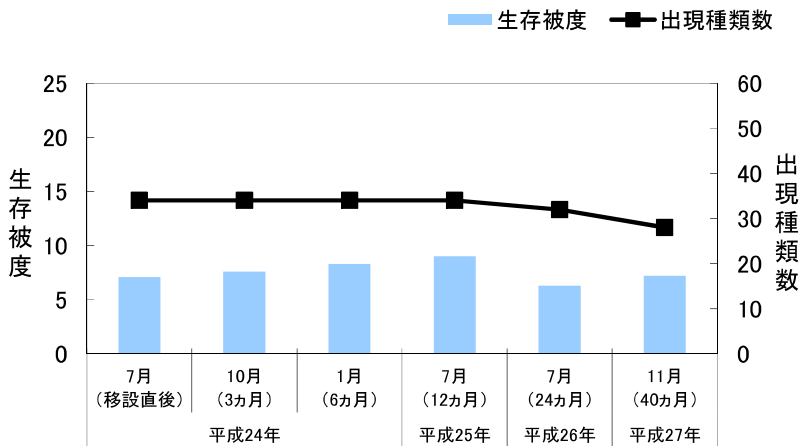
平成23年度		平成24年度		平成25年度	
群体サンゴ	群集サンゴ	群体サンゴ	群集サンゴ	群体サンゴ	群集サンゴ
1,460群体	750m <sup>2</sup>	3,260群体	1,060m <sup>2</sup>	3,000群体	1,200m <sup>2</sup>
平成26年度		平成27年度		平成28年度(予定)	
群体サンゴ	群集サンゴ	群体サンゴ	群集サンゴ	群体サンゴ	群集サンゴ
3,000群体	1,200m <sup>2</sup>	10,420群体	500m <sup>2</sup>	8,300群体	400m <sup>2</sup>



7

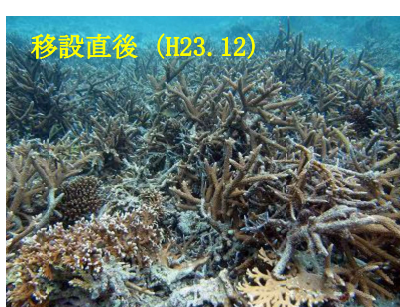
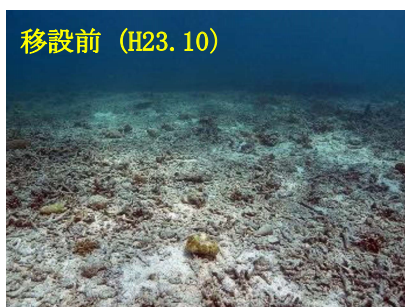
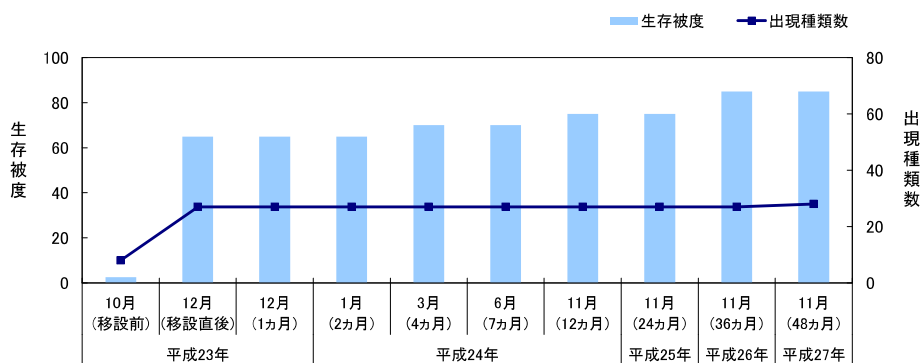
### II-3. 群体サンゴのモニタリング

- ・平成23～27年度までの群体サンゴのモニタリング結果の一例を示します。
- ・モニタリングの結果、生存被度及び出現種類数は多少の増減はありますが、順調に推移しています。
- ・平成28年度のモニタリング結果については現在調査中ですが、報道されているとおり、石西礁湖全体でサンゴの白化が起こっており、移設サンゴについても一部で白化が確認されています。



### II-4. 群集サンゴのモニタリング

- ・平成23～27年度までの群集サンゴのモニタリング結果の一例を示します。
- ・モニタリングの結果、生存被度及び出現種類数は多少の増減はありますが、順調に推移しています。
- ・平成28年度のモニタリング結果については現在調査中ですが、報道されているとおり、石西礁湖全体でサンゴの白化が起こっており、移設サンゴについても一部で白化が確認されています。



# 石西礁湖自然再生協議会 生活・利用に関する検討部会

## 平成28年度 沖縄県の工事状況等の報告

### 目次

1. 竹富南航路関連整備事業概要
2. 平成28年度工事の実施状況について
3. サンゴの移設状況について

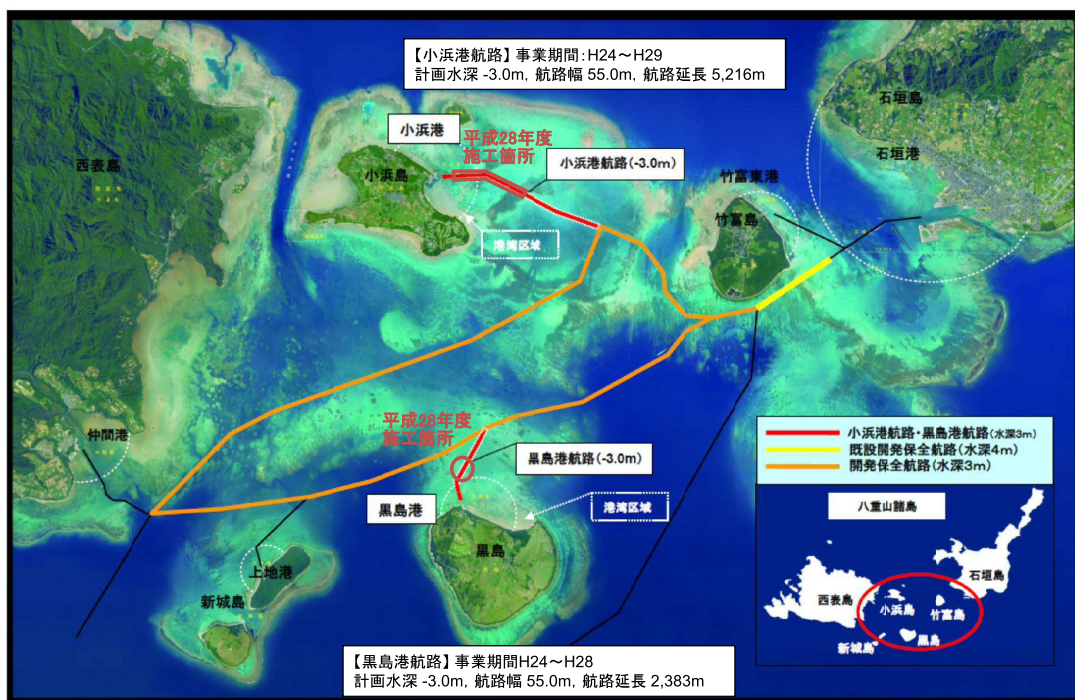
沖縄県土木建築部八重山土木事務所

1

### 1. 竹富南航路関連整備事業概要

沖縄県では、八重山諸島の地域住民や来訪者が日常的に利用する船舶航行の安全・安心を確保するため、国(内閣府沖縄総合事務局石垣港湾事務所)が実施している竹富南航路整備にあわせ、平成24年度より小浜港・黒島港と竹富南航路との接続航路を整備しています。

航路の整備にあたっては、石西礁湖のサンゴをはじめ、周辺環境へ十分配慮し、事業を進めることとしています。

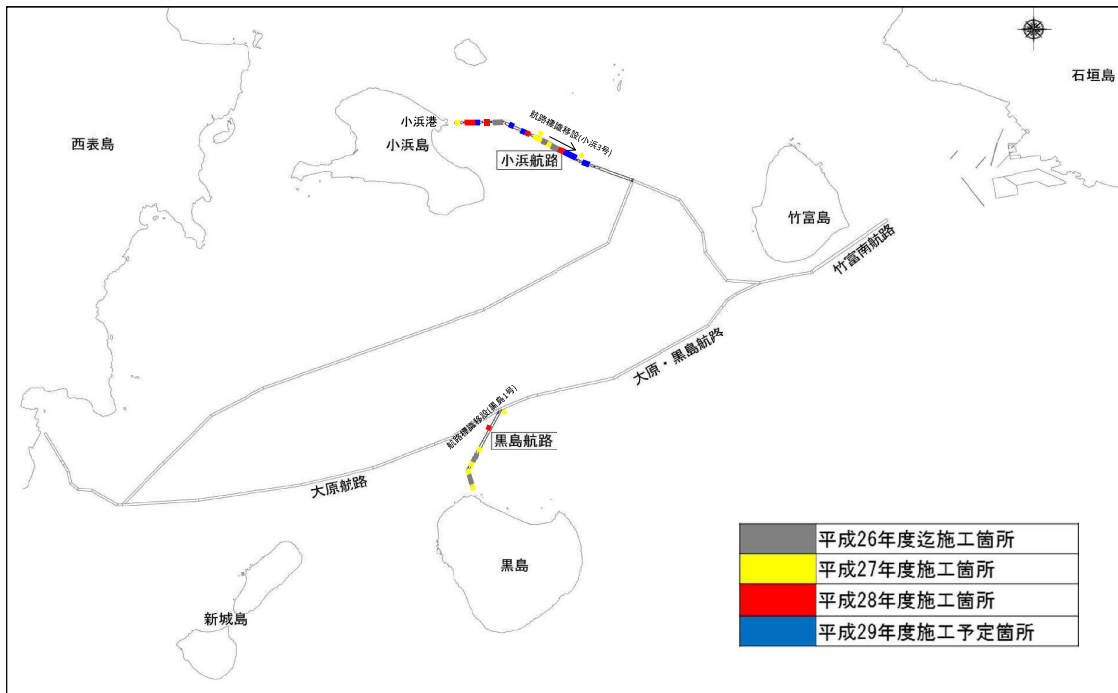


2



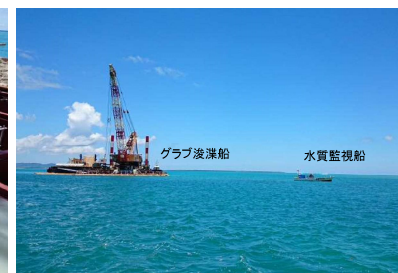
## 2. 平成28年度工事の実施状況について

平成28年度は、小浜港航路・黒島港航路の両航路において浚渫工事を実施しています。このうち、小浜港航路における浚渫土量は14,300m<sup>3</sup>(74箇所)、黒島港航路における浚渫土量は20m<sup>3</sup>(1箇所)です。黒島港航路における今年度工事は既に完了しており、これをもって黒島港航路の整備事業がすべて完了しました。小浜港航路については、平成29年度の事業完了予定です。



3

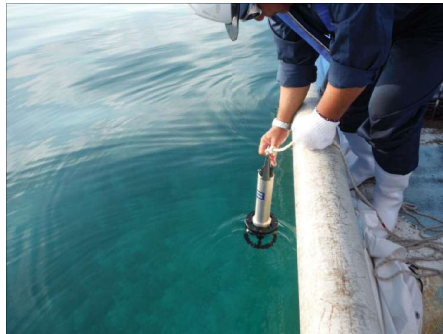
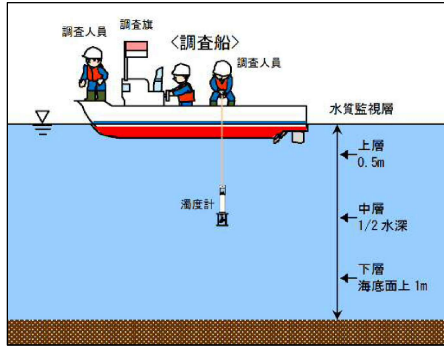
### 浚渫作業状況



4

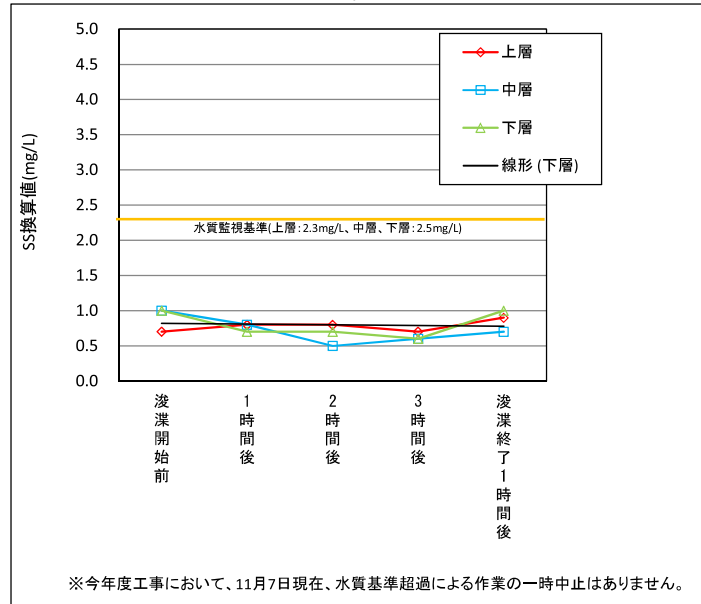
## 水質監視状況

浚渫作業中の水質監視として、作業船団の周囲で定期的に濁りを計測しています。水質監視の基準を超えた場合は浚渫作業を一時中止し、原因に対処したうえで基準値内に収まったことを確認できた後に、工事を再開することとしています。



濁度計による計測状況

水質監視状況(小浜港航路, 平成28年6月29日)

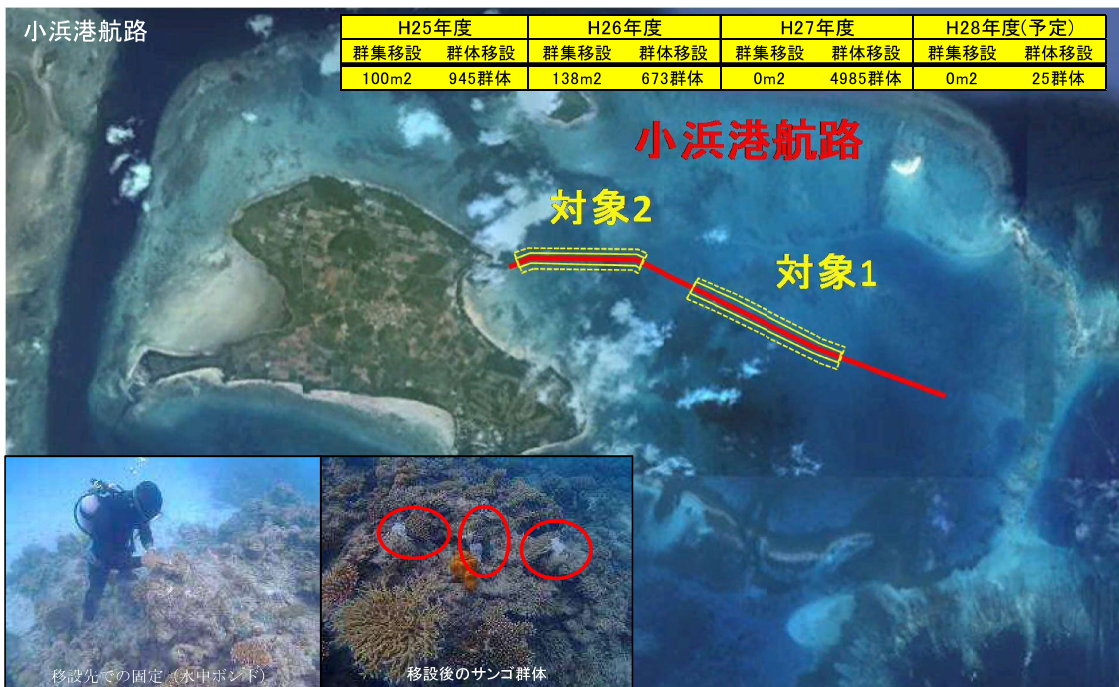


5

### 3. サンゴの移設状況について(小浜港航路)

浚渫箇所に生息しているサンゴ群体は周辺の適地に移設し、移設後の状況をモニタリング調査しています。今年度は、小浜港航路におけるサンゴ移設と、モニタリングを実施しているところです。

小浜港航路における平成27年度調査では、生存被度、出現種類数とも、概ね順調であることが確認されました。(平成28年度は調査中)



6